

科学探究 I (2学年)で中間発表会が行われました！

10月12日(火)に理系で、19日(火)に文系で、科学探究 I で取り組んでいる課題研究の中間発表会がそれぞれ行われました。これまで進めてきた活動内容について報告し、様々な意見交換を行うことができ、とても有意義で充実した時間となりました。

ゼミ別中間発表会(理系)

理系では、物理、化学、数学・情報、動物・医学、植物・農学、地学の分類によって7つのゼミが構成され、ゼミ内でさらに班(個人研究も可能)が作られます。今回の中間発表会では各班が Google スライドを用いて実験のテーマ・背景・仮説・実験方法・実験の途中経過を発表し、生徒同士でのブラッシュアップを行いました。1学年ではSDGsを軸とした研究テーマ設定しましたが、2学年では身近な事象への疑問や自身の興味関心・得意分野を軸としたテーマ設定を行い、昨年度の経験を活かしながら課題研究を行っています。

以下、今年度の研究テーマの一例を紹介します。

～研究テーマの一例(理系)～

- ・二十日大根の養液栽培と成長効率について
- ・光の色による植物の成長の変化について
- ・米のエタノール発酵
- ・虫眼鏡と消石灰を利用した蓄熱について
- ・匂いによると睡眠の質の向上
- ・多孔性物質と消臭について
- ・五目並べにおける先手必勝(有利)の解決
- ・感情の数値化～代入したいこの気持ち～
- ・有能な人材を海外に行かせないためには
- ・物理から考えるバトミントン
- ・ゲームのガチャにおける輩出率と課金の相関関係について
- ・Unityを用いた3Dモデルの前橋高校の作成および諸イベントへの活用(バーチャル会場など)

外部講師指導会・中間発表会(文系)

文系では、10月12日(火)に前橋まちなかエージェンシーの橋本薫代表理事、前橋商工会議所の今井有子部長、稲垣昌茂係長を講師に迎え、外部講師指導会を実施しました。指導会では、生徒が研究方法や前橋市のまちづくりの取組について質問をし、講師から各班の研究内容に応じた的確な助言をいただきました。

10月19日(火)には、中間発表会を実施しました。前半に自らの班の研究計画や現在の研究状況などについて、他の研究班とグループ議論を行いました。後半は、得られた助言を自らの班に持ち帰り、そこで意見を共有し今後の研究計画について見通しを立てたり、研究方法の改善の検討を行ったりしました。



10月12日(火) 外部講師指導会



10月19日(火) 中間発表会